

令和6年度 水泳指導の外部委託化モデル事業 実施報告書

プライバシー保護の観点から、写真の掲載は
しておりません。

令和7年3月
福生市教育委員会

目次

はじめに	1
I 令和6年度実施概要	
1 令和6年度モデル校の水泳指導の実施状況	2
（1）令和6年度モデル校	
（2）実施先	
（3）実施状況	
II モデル校の実施に向けて	
1 令和6年度 モデル校実施スケジュール	3
2 調整事項	4
（1）学校での調整事項	
（2）委託業者での調整事項	
3 連絡調整について	4
4 打合せ時 QA 一覧	5
III 福生市立学校水泳指導外部委託検討会	
1 設置目的	7
2 検討会メンバー	7
3 開催日時・内容	7
4 検討会での主な意見	8
IV モデル事業の効果検証について	
1 モデル事業実施アンケート	9
（1）児童・生徒アンケート抜粋	
（2）保護者アンケート抜粋	
（3）教員アンケート抜粋	
（4）全体を通して	
V 令和6年度実施結果及び今後について	
1 成果について	13
2 課題について	13
3 令和7年度の実施に向けて	13
4 令和7年度実施予定表	15
VI その他	
1 モデル事業見学会	16
2 教育広報掲載	16
VII 巻末資料	
1 福生第六小学校 資料	18
2 福生第三中学校 資料	35
3 セントラル 資料	44

はじめに

福生市では、「令和6年2月 水泳指導の外部委託化モデル事業実施計画」（以下、「モデル事業実施計画」と言う。）を策定し、令和6年度から令和8年度にかけて、天候や施設に左右されず、質の高い水泳指導を行うため、市内小・中学校の水泳指導の外部委託化のモデル事業を実施しています。

本書では、モデル事業の初年度である令和6年度の状況をまとめました。

【令和6年度のモデル事業の様子】

プライバシー保護の観点から、写真の掲載はして
おりません。

プライバシー保護の観点から、
写真の掲載はしてありません。

プライバシー保護の観点から、写真の掲載はして
ありません。

I 令和6年度実施概要

I 令和6年度モデル校の水泳指導の実施状況

(1) 令和6年度モデル校

福生第六小学校、福生第三中学校

(2) 実施先

セントラルスポーツ福生24

(3) 実施状況

表I-1 令和6年度モデル校の水泳指導実施状況

	学校名	指導期間	実施学年	参加人数	備考
1	福生第六小学校 第一期 6月19日～7月17日 (全5回)	6月19日(水)	第1、3、5学年	120名	
		6月26日(水)		116名	
		7月3日(水)		116名	
		7月10日(水)		112名	
		7月17日(水)		109名	着衣泳(5年)
2	福生第六小学校 第二期 9月4日～10月16日 (全5回)	11月13日(水)	第2、4、6学年	133名	
		11月20日(水)		118名	
		11月27日(水)		126名	
		12月4日(水)		125名	
		12月11日(水)		127名	着衣泳(6年)
3	福生第三中学校 9月4日～10月18日 (全5回)	9月4日(水)	全学年	230名	
		9月11日(水)		231名	
		9月18日(水)		235名	
		10月2日(水)		232名	泳力チェック
		10月18日(水)		230名	泳力チェック

※1 水曜日は「セントラルスポーツ福生24」は休館日のため、全コースを授業で活用。

※2 1単位時間は小学校45分、中学校50分とし、2単位で1回とする。

Ⅱ モデル事業の実施に向けて

モデル事業実施に向けて、実施の前に委託業者と各種打合せを各校にて実施した。打合せについては、当該年度の実施委託業者が確定した段階で各校と調整を、実施の約2か月前には打合せを行った。

(「水泳指導の外部委託化モデル事業実施計画」も参照のこと。)

Ⅰ 令和6年度 モデル校実施スケジュール

	福生第六小学校	福生第三中学校
4月	<ul style="list-style-type: none"> 委託業者との打ち合せ(4/18) (以降、随時メール等で相談可) 単元計画の作成 時程計画の作成 施設使用上の注意確認 	<ul style="list-style-type: none"> 委託業者との打ち合せ(4/18) (以降、随時メール等で相談可) 単元計画の作成・業者への提示 評価計画(特に「技能」の評価)の作成
5月	<ul style="list-style-type: none"> 評価計画の作成 泳カアンケートの作成・回答・集計 バス輸送計画の作成(教員・児童) 保護者への通知作成・説明 	<ul style="list-style-type: none"> 単元計画の作成・業者とのすり合わせ 評価計画(特に「技能」の評価)の作成
6月	<ul style="list-style-type: none"> 委託業者との打ち合せ(6/10) 泳カグループの編成 教員へ動き方等の周知・共有 児童への説明 	<ul style="list-style-type: none"> 単元計画の作成・業者とのすり合わせ 評価計画(特に「技能」の評価)の作成 保護者への案内作成・配布
★6/19 第1期指導開始		
7月		<ul style="list-style-type: none"> 委託業者との打ち合せ(7/4) 施設使用上の注意確認 泳カアンケートの作成・回答・集計 時程計画 水泳時の他教科教員の校内での動き方の共有 バス輸送計画の作成(教員・生徒)
8月		<ul style="list-style-type: none"> 泳カグループの編成 生徒への事前ガイダンス
9月		★9/4 指導開始
10月		
11月	★11/4 第2期指導開始	
12月		

2 調整事項

実施にあたり、委託業者と実施校において各種調整が必要である。この項では基本的な調整事項を示しているが、学校ごとの状況により、ほかにも様々必要な調整事項が発生することが想定される。そのため、委託業者との連絡を、密にとりながら調整をする必要がある。

(参照 水泳指導の外部委託化モデル事業実施計画 P8 7 実施にあたっての各学校の配慮事項)

(1)【学校での調整事項】

ア 単元指導計画の策定・提出

セントラルが水泳指導を行うにあたり、実施校とセントラルで授業内容の共通認識が必要

① 学校から単元指導計画提出→②セントラルで指導計画の作成→③学校と確認・調整→④実施

イ 校内調整、時程の調整

ウ 送迎バスの停留場所の確認

エ 引率教員の確認(バスの送迎時の同乗者含む)

オ 実施の際の児童・生徒の導線確認、持ち物、プールサイドへの持ち込み物の確認

カ 見学者の学習支援体制の検討

※学校待機にするのか、セントラルの見学スペースで見るのか 等

キ 保護者の水泳指導の見学についての検討・調整

※問い合わせ等があった際に、対応を行う。

ク 泳力別グループについて

※委託では、10～15人程度の泳力別での指導となる。

泳力別のグループを作成するための方法の検討。

モデル校では児童・生徒へのアンケート等を取り、振り分けを行う。

ケ 着衣泳の実施について

必要に応じて着衣泳の実施について、日程等の調整を行う

(2)【委託業者での調整事項】

ア 単元指導計画を基に指導計画を提出

① 学校から単元指導計画提出→②セントラルで指導計画の作成→③学校と確認・調整→④実施

イ 送迎バス の詳細スケジュール提出

ウ 依頼があった際の保護者の水泳指導の見学についての調整

エ 泳力別グループの確認

オ 報告書の作成・提出(実施終了後)

3 連絡調整について

実施校と委託業者で直接やりとりを可能とする。ただし、メール等を送る際には、指導課の外部メール(k-shuji2@city.fussa.lg.jp)をCC等に含めて送信をすること。

4 打合せ時 QA 一覧

令和6年度に委託業者との打合せにより出た質問等を掲載する。各校の実情により、業者との調整が必要な事項等があるため、この回答が全てではないが、実施に向けて参考に掲載する。

No.	質問	回答（★指導課 ◆委託業者）
1	全体の実施スケジュールはいつぐらいまでに固まる必要があるか。学年のコマを動かすことは可能か。	◆最初の実施日の約1か月前。 学年を動かす場合には、バスの台数が変わる可能性があるため早めに相談が必要。
2	これまで月ごとに学校から保健所へ報告することや、保健所が検査に来ることがあるが、今回のプール指導の委託化により今後はどうなるのか？	★ ①薬剤師による実地の水質検査 不要 ②プールの維持管理状況報告書（プール日誌を含む。）の提出はなくてよい。 ③プールの再開届は不要。 ④保健所と市の職員の現地調査も不要。 プール日誌としては、セントラルからの報告書をもって充てるとすることとするが、学校側で管理上必要な情報（欠席者がだれかなど）があれば、別途記録しておく必要はある。
3	泳力別のグループ分けについて実際にどうやるのか。	◆事前に学年ごとにアンケートを取ったうえでグループ分けを行う方法が通例。 しかし、自分の泳力を過大評価する生徒もあり、その場合は一回目の指導で泳力を見て判断し、セントラルでグループの再編成をすることも考えられる。
4	ラッシュガード、帽子などに指定はあるのか。	◆業者側で特に指定はない。 各校で定める。
5	引率教員の役割分担で、よい方法はあるか。他地域の実践例も参考にしたい。	◆1名は見学者と一緒にギャラリー、その他教員の方はプールサイドにて各クラスを回りながら評価をすることが多い。 また、指導員の横で一緒に指導をすることも可能。
6	単元指導計画について、グループ分けごとに細かく指導内容をつくる必要があるか。単元計画をつくる中で、指導方法について相談は可能か。	グループごとの課題やポイントがあれば、セントラルのカリキュラムの中で、指導内容を組める。セントラルと相談は可能。
7	泳力のチェックをお願いできるか？ 評価はもちろん教員が行うが、評価をする判断の補助材料としてタイムの測定や「できている」か「できていない」のチェックをお願いできるか。	セントラルで泳力のランクを分けている表がある。例えば、この表のこの部分ができていないかチェックしてほしいなどということであれば可能。ただし、その場合には名簿が必要。 ※泳力表は巻末 P47 に掲載

5 モデル校作成資料

巻末にモデル校が作成した資料を掲載します。

- (1) 福生市立福生第六小学校 P18～34
- (2) 福生市立福生第三中学校 P35～43
- (3) セントラル提供資料 P44～47

Ⅲ 福生市立学校水泳指導外部委託検討会

1 設置目的

市立小・中学校の水泳指導外部委託化モデル事業実施校の実施状況、課題等について共有し、外部委託のよりよい在り方についての意見を収集するため。

2 検討会メンバー

	人数	対象
担当校長	2名	モデル校の校長
委員	10名	小学校：水泳指導担当教員 中学校：保健体育科教員
事務局	3名	指導主事、指導係長、指導係担当者

3 開催日時・内容

日	回	内容
5月21日	第一回	1 挨拶 2 検討会の目的の説明 3 水泳指導の外部委託化モデル事業 実施計画について 4 モデル校との確認事項について 5 協議(グループ討議・報告) 6 事務連絡
9月26日	第二回	1 挨拶 2 水泳指導外部委託化モデル事業 実施状況について (1)福生第六小学校 (2)福生第三中学校 3 福生第六小学校 モデル事業実施アンケートについて 4 特別支援学級について 5 指導報告書について 6 協議(グループ討議) 7 事務連絡

4 検討会での主な意見

(1) 個に応じた指導の充実

児童・生徒視点で考えるとメリットが多い。個に併せた指導が可能になる。

【教育指導課】

児童・生徒からのアンケート結果からもインストラクターの指導については、評価は高い傾向にある。
本事業については、引き続き継続に値するものとする。

(2) 特別時間割の編成

小中学校ともに、特別時程等を組む必要がある。そのため、時間割の組換など業務が発生し、負担増となる。

【教育指導課】

令和6年度においては初年度ということもあり、実際の運用にあたり対応に苦慮をしたことを認識している。施設の面から、指導時間の確保のため時程の変更は難しい。令和7年度は、年間の水泳指導割り当て日程の調整を令和6年12月から、令和7年1月にかけて改めて実施、確定をすることで各校へスケジュールを示した。割り当ての中で、水泳指導の時間割の調整に取り組み、令和6年度の取組を参考に、特別時程等の作成を行ってほしい。

(3) 引率

中学校については引率の際に、体育科以外の教員に対応してもらう必要がある。業務が発生し、教員の負担になる。

【教育指導課】

児童・生徒の安全管理のため、引率については、教員もしくは補助員がバス1台について一人の乗車は引き続き行う。
なお、次に示すとおり、各学校で創意工夫して対応していく。

3 学校からプール施設までの引率（「モデル事業実施計画 P4 参照」）

学校からプール施設までの移動は、民間プール運営会社所有のスイミングスクール送迎バス（23人乗り）を使用する。引率は、学級担任（中学校では保健体育科担当教員）と補助の教員等で行い、施設到着後は、プール施設のスタッフも誘導に加わる。

引率者は適宜、点呼等により人数確認を行うことで移動中の安全を確保する。数台のバスに分乗して移動する際は、バス1台につき1人以上の引率者を確保する。その際、引率責任者として教員を最低1人配置することとし、その他の引率者には、スクール・アシスタント・ティーチャー（SAT）を配置することも可能とする。

(4) 特別支援学級の児童・生徒への対応

特別支援学級の児童・生徒について、準備時間や環境の変化、プールサイドでの対応等懸念がある。

【教育指導課】

令和8年度の計画では、特別支援学級に対しては、通常学級とは別のコマ数での予定をしている。具体的な実施方法等について、対象校と事業者との調整、検討の必要がある。

IV モデル事業の効果検証について

I モデル事業実施アンケート

令和6年度に実施したモデル校において、外部委託化についてのアンケートを実施した。アンケートは、実際に授業を行った児童・生徒、その保護者、水泳指導に関わった教員に対し行い、児童・生徒467名、保護者115人、教員22人から回答があった。

(1)【児童・生徒アンケート抜粋】

※nは回答数を示します。

(1)【児童・生徒アンケート抜粋】

▶問4 水泳指導は楽しかったか？

418/467→89.5%が肯定的回答

水泳指導は楽しかったですか？

(n=467)



とても楽しかった	255
楽しかった	163
どちらかといえば楽しかった	36
楽しくなかった	13

▶問5 インストラクターの教え方は分かりやすかったか？

446/467→95.5%が肯定的回答

インストラクターの教え方はどうでしたか？(n=467)



とても分かりやすかった	255
分かりやすかった	191
どちらかといえば分かりにくかった	17
分かりにくかった	4

【自由意見抜粋】

児童・生徒

- 「自分の泳ぐ時のくせなどを治すことができ前よりうまく泳ぐことができよかったです。」
- 「クラス別に分かれていることで自分に合った指導をインストラクターの方がしてくれて苦手意識を持っていたプールを楽しむことができた。など

【児童・生徒アンケートまとめ】

児童・生徒アンケートについては、授業自体に関わる意見としては、問4「水泳指導は楽しかったか？」の肯定的割合は全体の89%、また、問5 インストラクターの教え方についての設問については、95%が肯定的回答をしており、専門家の指導の成果が現れている。この結果の要因としては、10～15人に一人インストラクターが付き、泳力別指導を可能にしたことから、指導面での評価が出ていると考えられる。

(2)【保護者アンケート抜粋】

▶問2 学校のプールを廃止し、水泳授業を民間に委託することについてどう思いますか？

107/115→93.0%が肯定的回答

意見抜粋

- 天候に左右されない、日焼けしない、専門的な指導が受けられる。
- レベル分けで指導を行うことで泳力にあった指導ができる。
- 学校のプールの際は虫がいて嫌だった。
- 整った環境で猛暑や雨に左右されずできるのはとても良い など

▶問5 セントラルスポーツで水泳の指導を受けて、お子さんの様子はいかがでしたか？
(兄弟姉妹がいる場合には複数回答可)？

101/115→87.8%が肯定的回答

意見抜粋

- 子供が技術の成長を嬉しく思っている様子から。
- レベル別に班分けをしてくれるので、泳げる子は泳ぐ練習をたくさんできて楽しかった。
- 泳げないので基本プールの授業は嫌いだが、出来たことを誉めてくれたから嬉しかったらしい。
- 楽しかったと言って帰ってくるのが親として一番嬉しい。
- 暑い時期に水泳ができないという不満感がある。
- プール上がりに髪を乾かすことができないので、夏の実施が良い。 など

▶水泳指導を学校以外のプールで行うことについて何か御意見があればお書きください。

自由記述 54件

意見抜粋

- 天気で中止にならないこと、指導員が多くいることの安心感。前向きな、よい変化だと感じました。
- プールに限らず、地域の専門性は積極的に活用を検討しても良いのではないかと思います。
- 教員達の負担軽減できると思います。
- 全ての小中学校で実施となり、何月が何中、何小と、月毎に同じ学校の3学年が水泳授業を受けるとすると受験期にぶつかる学校がでてきてしまうのでは？と心配。
- 冬にやる学校はプールを出てから、風邪をひいてしまわないか、心配です。帰りのバスに暖房を効かせるなど、対策が必要だと思います。 など

【保護者アンケートまとめ】

問2 93.0%が肯定的回答。児童・生徒の保護者目線からの評価については問5 87.8%が肯定的回答となっており、多くの理解は得られていると考えられる。

特に、冬季での実施（モデル事業では福生第六小学校の第二期において11月から12月にかけて実施）に対しては、「寒い」「風邪が心配」との不安な声があった。

・送迎バスから校内への移動距離をなるべく少なくする。

・帰校時には教室を暖かくする。

などのモデル校で実施をしていた対策・配慮を実施校にお願いをする。

また、同時期の児童アンケートでは、「寒かった」等の意見は多くなかったという結果もある。寒さを感じることは、個人差があるため、児童・生徒の様子を観察し、体調管理に努める。今後も、冬季の実施における児童・生徒の感想に注視していく。

アンケート結果からは、生徒意見や教員への配慮（負担軽減）のコメントもあるが、水泳指導の委託化には、概ね好評であり、理解は得られているものと考えられる。

(3)【教員アンケート抜粋】

▶問4 児童・生徒の泳力は向上しましたか？

18/19→94.7%が肯定的回答

▶問6 外部委託をすることでプールの業務負担は軽減されましたか？

18/21→85.7%が肯定的回答

※意見抜粋(6の設問で、「どちらかというと思わない」、「思わない」とした方に理由を伺います。)

・引率等の部分で学校をあげての対応をしなければならず、逆に負担が増えていた。

▶問8 インストラクターの指導を見て、自身の指導に活かせる部分はありましたか？

17/17→100.0%が肯定的回答

▶問10 外部委託化をしたことで、特にメリットがあったことは何だと思えますか。

(2つまで選べます。)

・専門的指導を受けられること 18/22(81.8%)

・天候に左右されないこと 13/22(59.0%)

・施設管理の負担軽減 11/22(50.0%)

▶問12 学校プールと比較して、デメリットや課題があればお書きください。なければ「特になし」と回答してください。

意見抜粋

●体調不良などでプールに入れなかった時の補習が出来ない。

●中学校では、体育科以外の教員が引率しなければならない。

●毎週、同じ授業が水泳でカットになる。時間割変更を行うため、教務の負担が大きい。

▶問 13 その他自由意見

意見抜粋

- 専門的な指導を受けることで、レベルに合った指導ができ、泳力が向上した。
- 行事の日程との調整があるので、水泳指導期間の日程が、前年度に分かると助かる。
- 水泳指導日と時間講師の時間が重なると、調整が難しい。

【教員アンケートまとめ】

問4、8から生徒への指導面については、専門家の指導に対し、一定の評価を得ていると考える。

中学校教員のアンケートでは、送迎の際の対応及び特別時程への対応等により、業務負担が増加しているとの意見があった。

水泳指導期間については、令和7年度に向けて、すでに令和6年度中に、教育課程と同時に調整を行っている。検討会においても、課題を共有していることから、令和6年度よりも準備に時間をかけられると考えている。

送迎については、安全面の管理から、バス一台につき教員1人(補助員も可能)の体制は維持していく。

(4)【全体を通して】

全体を通して、委託を行うことについては、児童・生徒アンケート、保護者アンケートの結果から、一定の評価をいただいていると考えられる。

特にインストラクターの専門的な指導に対しては、児童・生徒アンケートでは「問5 インストラクターの教え方について」の設問では、95.5%が肯定的回答、教員アンケートでは、「問4 児童の泳力は向上したか」の設問に対し94.7%、「問8 インストラクターの指導を見て、自身の指導に活かせる部分はありましたか」については、100.0%が肯定的回答となっており、質の高い水泳指導という観点では成果が出ていると考えられる。

また、教員の業務については、「問6 外部委託をすることでプールの業務負担は軽減されましたか」の設問においては業務が増えたという意見もあるが、85.7%が肯定的回答となっている。しかし、内訳をみると中学校 66.6% 小学校 100.0% (指導に関わっていない教員除く)となっており、中学校は教科担任制であり、これまで水泳指導を実施していない教員の協力が増加したことによるものと考えられる。

本事業を推進していくためには、全校体制での運営の協力が必要であり、時程や引率等増加する内容もあるが、本事業の趣旨を踏まえ、これまで直接的に業務に携わっていなかった教員へも運営の協力をお願いしたい。

最後に、令和6年度のモデル校においては、セントラルスポーツ福生 24 が休館日の水曜日に実施をしていたことも、一定の評価を得た要因と考えられる。

今後、全校での実施には、通常営業日(一般の利用客がいる状態での水泳指導の実施)での実施や、冬季の実施することになる。

令和7年度のモデル事業では、休館日ではない状況での水泳指導のモデル実施を予定している。令和6年度の経験を生かすスムーズな実施に向け対応をしていく。

V 令和6年度実施結果及び今後について

1 成果について

(1) 水泳指導の質の充実

インストラクターの指導について、児童・生徒、教員からも一定の評価を得ており、質の高い水泳指導が行えていると考えられる。

(2) 安定した水泳指導の実施

屋内施設での指導を行ったことにより、計画通りの日数での実施が可能となった。

2 課題について

(1) 水泳指導の時間割（特別時程）の作成

中学校においては、引率教員の手配も含め時程の作成に苦慮した声があった。

時程については、施設のキャパシティと実施時間の確保の観点から動かすことが難しい状況である。モデル事業での時程を参考にすることで、少しでも教員の負担の軽減につなげたい。

(2) 冬季の実施への対応

保護者アンケートにおいて、冬季実施について不安の声があった。

モデル校ではなるべく校外での移動距離を短縮する、暖房を活用するなどの工夫をするなどを実施している。

(3) 特別支援学級の実施

通常学級と一緒に行うのか、また個別に行うか等、令和8年度に向けて引き続きの検討が必要である。

(4) 一般利用者との共存

全校で実施すると、学校貸し切りで使用できることができず、一般利用者と同じプールを使用することになる。その際の円滑な運営について検討する必要がある。

3 令和7年度の実施に向けて

令和7年度は、実施計画の通り、5校に拡充し実施していく。その際、先に挙げた課題から、学校と委託業者で調整する事項が多くある。引き続き、委託業者、学校と協力をし、スムーズな実施に向けた調整を行っていく。

引き続き、各校においては、校長のリーダーシップのもと、関係するすべての教員に事業の趣旨を理解していただき、協力を求めたい。

※令和7年度以降についても「モデル事業実施計画」を本モデル事業の基本とし、実施を行う。

ただし、モデル校の実施日程は、実施校と委託業者と調整を順次更新をしています。

表Ⅲ－Ⅰ 完全実施までの年次計画（案）

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ステージ	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ
	モデル事業	移行期	完全実施
計画	モデル事業の効果検証 基本指針策定	小規模校での実施	大規模校での実施 特別支援学級での実施
実施校	【小学校】1校 六小	【小学校】4校 四小、五小、六小、七小	【小学校】7校 一小、二小、三小、四小 五小、六小、七小
	【中学校】1校 三中	【中学校】1校 三中	【中学校】3校 一中、二中、三中

※ 赤字は新規実施校を表す。

4 令和7年度実施予定表

令和7年度 福生市立小・中学校 水泳指導年間スケジュール (R7.1月時点_案)		移行期：5校実施																																																																																																																																																																							
1 学期		2 学期																																																																																																																																																																							
設定曜日 水 七小 → 五小 木・金 なし		設定曜日 水 六小 金 なし																																																																																																																																																																							
実施校一覧 七小 → 五小		実施校一覧 三小 → 六小																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>実施校</th> <th>AM1</th> <th>AM2</th> <th>AM3</th> <th>PM4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>5/7 (水)</td><td rowspan="5">七小</td><td>高①</td><td>低①</td><td>中①</td><td>/</td></tr> <tr><td>2</td><td>5/14 (水)</td><td>高②</td><td>低②</td><td>中②</td><td>/</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/28 (水)</td><td>高③</td><td>低③</td><td>中③</td><td>/</td></tr> <tr><td>4</td><td>6/ 4 (水)</td><td>高④</td><td>低④</td><td>中④</td><td>/</td></tr> <tr><td>5</td><td>6/11 (水)</td><td>高⑤</td><td>低⑤</td><td>中⑤</td><td>/</td></tr> <tr><td>6</td><td>6/18 (水)</td><td rowspan="5">五小</td><td>高①</td><td>低①</td><td>中①</td><td>/</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/25 (水)</td><td>高②</td><td>低②</td><td>中②</td><td>/</td></tr> <tr><td>8</td><td>7/ 2 (水)</td><td>高③</td><td>低③</td><td>中③</td><td>/</td></tr> <tr><td>9</td><td>7/ 9 (水)</td><td>高④</td><td>低④</td><td>中④</td><td>/</td></tr> <tr><td>10</td><td>7/16 (水)</td><td>高⑤</td><td>低⑤</td><td>中⑤</td><td>/</td></tr> </tbody> </table>	回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4	1	5/7 (水)	七小	高①	低①	中①	/	2	5/14 (水)	高②	低②	中②	/	3	5/28 (水)	高③	低③	中③	/	4	6/ 4 (水)	高④	低④	中④	/	5	6/11 (水)	高⑤	低⑤	中⑤	/	6	6/18 (水)	五小	高①	低①	中①	/	7	6/25 (水)	高②	低②	中②	/	8	7/ 2 (水)	高③	低③	中③	/	9	7/ 9 (水)	高④	低④	中④	/	10	7/16 (水)	高⑤	低⑤	中⑤	/	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>実施校</th> <th>AM1</th> <th>AM2</th> <th>AM3</th> <th>PM4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>11</td><td>9/3 (水)</td><td rowspan="5">三小</td><td>3年①</td><td>1年①</td><td>2年①</td><td>/</td></tr> <tr><td>12</td><td>9/10 (水)</td><td>3年②</td><td>1年②</td><td>2年②</td><td>/</td></tr> <tr><td>13</td><td>9/17 (水)</td><td>3年③</td><td>1年③</td><td>2年③</td><td>/</td></tr> <tr><td>14</td><td>9/24 (水)</td><td>3年④</td><td>1年④</td><td>2年④</td><td>/</td></tr> <tr><td>15</td><td>10/1 (水)</td><td>3年⑤</td><td>1年⑤</td><td>2年⑤</td><td>/</td></tr> <tr><td>16</td><td>9/19 (金)</td><td rowspan="10">六小</td><td>5年①</td><td>1年①</td><td>3年①</td><td>/</td></tr> <tr><td>17</td><td>9/26 (金)</td><td>6年①</td><td>2年①</td><td>4年①</td><td>/</td></tr> <tr><td>18</td><td>10/3 (金)</td><td>5年②</td><td>1年②</td><td>3年②</td><td>/</td></tr> <tr><td>19</td><td>10/10 (金)</td><td>6年②</td><td>2年②</td><td>4年②</td><td>/</td></tr> <tr><td>20</td><td>10/17 (金)</td><td>5年③</td><td>1年③</td><td>3年③</td><td>/</td></tr> <tr><td>21</td><td>10/31 (金)</td><td>6年③</td><td>2年③</td><td>4年③</td><td>/</td></tr> <tr><td>22</td><td>11/7 (金)</td><td>5年④</td><td>1年④</td><td>3年④</td><td>/</td></tr> <tr><td>23</td><td>11/14 (金)</td><td>6年④</td><td>2年④</td><td>4年④</td><td>/</td></tr> <tr><td>24</td><td>11/21 (金)</td><td>5年⑤</td><td>1年⑤</td><td>3年⑤</td><td>/</td></tr> <tr><td>25</td><td>11/28 (金)</td><td>6年⑤</td><td>2年⑤</td><td>4年⑤</td><td>/</td></tr> </tbody> </table>	回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4	11	9/3 (水)	三小	3年①	1年①	2年①	/	12	9/10 (水)	3年②	1年②	2年②	/	13	9/17 (水)	3年③	1年③	2年③	/	14	9/24 (水)	3年④	1年④	2年④	/	15	10/1 (水)	3年⑤	1年⑤	2年⑤	/	16	9/19 (金)	六小	5年①	1年①	3年①	/	17	9/26 (金)	6年①	2年①	4年①	/	18	10/3 (金)	5年②	1年②	3年②	/	19	10/10 (金)	6年②	2年②	4年②	/	20	10/17 (金)	5年③	1年③	3年③	/	21	10/31 (金)	6年③	2年③	4年③	/	22	11/7 (金)	5年④	1年④	3年④	/	23	11/14 (金)	6年④	2年④	4年④	/	24	11/21 (金)	5年⑤	1年⑤	3年⑤	/	25	11/28 (金)	6年⑤	2年⑤	4年⑤	/
回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4																																																																																																																																																																			
1	5/7 (水)	七小	高①	低①	中①	/																																																																																																																																																																			
2	5/14 (水)		高②	低②	中②	/																																																																																																																																																																			
3	5/28 (水)		高③	低③	中③	/																																																																																																																																																																			
4	6/ 4 (水)		高④	低④	中④	/																																																																																																																																																																			
5	6/11 (水)		高⑤	低⑤	中⑤	/																																																																																																																																																																			
6	6/18 (水)	五小	高①	低①	中①	/																																																																																																																																																																			
7	6/25 (水)		高②	低②	中②	/																																																																																																																																																																			
8	7/ 2 (水)		高③	低③	中③	/																																																																																																																																																																			
9	7/ 9 (水)		高④	低④	中④	/																																																																																																																																																																			
10	7/16 (水)		高⑤	低⑤	中⑤	/																																																																																																																																																																			
回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4																																																																																																																																																																			
11	9/3 (水)	三小	3年①	1年①	2年①	/																																																																																																																																																																			
12	9/10 (水)		3年②	1年②	2年②	/																																																																																																																																																																			
13	9/17 (水)		3年③	1年③	2年③	/																																																																																																																																																																			
14	9/24 (水)		3年④	1年④	2年④	/																																																																																																																																																																			
15	10/1 (水)		3年⑤	1年⑤	2年⑤	/																																																																																																																																																																			
16	9/19 (金)	六小	5年①	1年①	3年①	/																																																																																																																																																																			
17	9/26 (金)		6年①	2年①	4年①	/																																																																																																																																																																			
18	10/3 (金)		5年②	1年②	3年②	/																																																																																																																																																																			
19	10/10 (金)		6年②	2年②	4年②	/																																																																																																																																																																			
20	10/17 (金)		5年③	1年③	3年③	/																																																																																																																																																																			
21	10/31 (金)		6年③	2年③	4年③	/																																																																																																																																																																			
22	11/7 (金)		5年④	1年④	3年④	/																																																																																																																																																																			
23	11/14 (金)		6年④	2年④	4年④	/																																																																																																																																																																			
24	11/21 (金)		5年⑤	1年⑤	3年⑤	/																																																																																																																																																																			
25	11/28 (金)		6年⑤	2年⑤	4年⑤	/																																																																																																																																																																			
3 学期 設定曜日 水 四小 木・金 なし		設定曜日 水 四小 木・金 なし																																																																																																																																																																							
実施校一覧 四小		実施校一覧 四小																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>実施校</th> <th>AM1</th> <th>AM2</th> <th>AM3</th> <th>PM4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>26</td><td>1/21 (水)</td><td rowspan="5">四小</td><td>高①</td><td>低①</td><td>中①</td><td>/</td></tr> <tr><td>27</td><td>1/28 (水)</td><td>高②</td><td>低②</td><td>中②</td><td>/</td></tr> <tr><td>28</td><td>2/ 4 (水)</td><td>高③</td><td>低③</td><td>中③</td><td>/</td></tr> <tr><td>29</td><td>2/18 (水)</td><td>高④</td><td>低④</td><td>中④</td><td>/</td></tr> <tr><td>30</td><td>2/25 (水)</td><td>高⑤</td><td>低⑤</td><td>中⑤</td><td>/</td></tr> </tbody> </table>	回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4	26	1/21 (水)	四小	高①	低①	中①	/	27	1/28 (水)	高②	低②	中②	/	28	2/ 4 (水)	高③	低③	中③	/	29	2/18 (水)	高④	低④	中④	/	30	2/25 (水)	高⑤	低⑤	中⑤	/	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>実施校</th> <th>AM1</th> <th>AM2</th> <th>AM3</th> <th>PM4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>26</td><td>1/21 (水)</td><td rowspan="5">四小</td><td>高①</td><td>低①</td><td>中①</td><td>/</td></tr> <tr><td>27</td><td>1/28 (水)</td><td>高②</td><td>低②</td><td>中②</td><td>/</td></tr> <tr><td>28</td><td>2/ 4 (水)</td><td>高③</td><td>低③</td><td>中③</td><td>/</td></tr> <tr><td>29</td><td>2/18 (水)</td><td>高④</td><td>低④</td><td>中④</td><td>/</td></tr> <tr><td>30</td><td>2/25 (水)</td><td>高⑤</td><td>低⑤</td><td>中⑤</td><td>/</td></tr> </tbody> </table>	回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4	26	1/21 (水)	四小	高①	低①	中①	/	27	1/28 (水)	高②	低②	中②	/	28	2/ 4 (水)	高③	低③	中③	/	29	2/18 (水)	高④	低④	中④	/	30	2/25 (水)	高⑤	低⑤	中⑤	/																																																																																												
回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4																																																																																																																																																																			
26	1/21 (水)	四小	高①	低①	中①	/																																																																																																																																																																			
27	1/28 (水)		高②	低②	中②	/																																																																																																																																																																			
28	2/ 4 (水)		高③	低③	中③	/																																																																																																																																																																			
29	2/18 (水)		高④	低④	中④	/																																																																																																																																																																			
30	2/25 (水)		高⑤	低⑤	中⑤	/																																																																																																																																																																			
回	日付	実施校	AM1	AM2	AM3	PM4																																																																																																																																																																			
26	1/21 (水)	四小	高①	低①	中①	/																																																																																																																																																																			
27	1/28 (水)		高②	低②	中②	/																																																																																																																																																																			
28	2/ 4 (水)		高③	低③	中③	/																																																																																																																																																																			
29	2/18 (水)		高④	低④	中④	/																																																																																																																																																																			
30	2/25 (水)		高⑤	低⑤	中⑤	/																																																																																																																																																																			
凡例 低 低学年 (第1・2学年) 中 中学年 (第3・4学年) 高 高学年 (第5・6学年)		凡例 ① 1 回目の指導 ② 2 回目の指導 ③ 3 回目の指導 ④ 4 回目の指導 ⑤ 5 回目の指導																																																																																																																																																																							

VI その他

1 モデル事業見学会

次年度以降に水泳指導の外部委託化を行う教員向けに、令和6年度モデル校の協力のもとモデル事業の実施状況の見学会を実施した。

(1) 日程・内容

	福生第六小学校	福生第三中学校
日程	6月26日、7月17日	9月11日、9月18日
内容	授業前にセントラルスポーツに集合。モデル校児童・生徒がセントラルスポーツに到着してから、水泳の準備、授業を実施している模様を見学し、実施場所の施設の確認等を行った。	
参加	7名	3名

2 教育広報掲載

令和7年1月4日 第87号 教育広報により、実施を掲載

プライバシー保護の観点から、写真の掲載はして
おりません。

Ⅶ 巻末資料

- 1 令和6年度モデル事業の実施にあたり、各校で作成した資料を掲載します。
掲載資料は資料ごとに作成時点での資料になりますので変更になっている場合があります。
各学校において状況等も違いますので、あくまで参考の内部資料として掲載しています。

(1)福生第六小学校

小学校 第1学年及び第2学年 体育科 水泳運動 単元指導計画

単元の目標	知識及び技能	2	3	4	5
	<p>知識及び技能</p> <p>思考力、判断力、表現力等</p> <p>学びに向かう力、人間性等</p>				
0分		準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー			
15分	<p>オリエンテーション</p> <p>○水遊びの心得</p> <p>○諸注意</p> <p>○グループ分け</p>	水慣れ			
30分	<p>○水慣れ</p> <p>水かけ、腰かけばた足、顔つけ、等</p>	<p>【水の中を移動する運動遊び】</p> <p>○水につかって水かけっこ、まねっこ遊び</p> <p>いろいろな動物になって(1年)、電車でゴー(1年)、友達と水かけっこ(2年)</p> <p>【もぐる・浮く運動遊び】</p> <p>○顔つけ(1年)</p> <p>かにさんブクブク、お池にボチャン、この敷いくつ、お池でたし算</p> <p>○もぐりっこ(2年)</p> <p>お池にボチャン、水中にらめっこ、水中言葉当て</p> <p>○□□浮き(2年)</p> <p>だるま浮き、大の字浮き、背浮き、変身浮き</p> <p><課題別></p> <p>○補助具を活用した運動遊び(1年一斉、2年選択)</p> <p>宝探し、ビート板を使った運動遊び、輪を使った運動遊び</p> <p>【学習の振り返り】</p>	<p>【水の中を移動する運動遊び】</p> <p>○水につかって電車ごっこ、リレー遊び、鬼遊び</p> <p>ねことねずみ(1年)、鬼遊び(1・2年)、リレー遊び(2年)</p> <p>【もぐる・浮く運動遊び】</p> <p>○浮き遊び(1年)</p> <p>ワニ歩き、壁につかまって浮く、水中タクシー</p> <p>○もぐって浮く遊び(1年)</p> <p>連続ジャンプ、つかまって浮く</p> <p>○ハブリング、ボビング(2年)</p> <p>ワニケンケン、手つなぎジャンプ</p> <p><課題別></p> <p>○補助具を活用した運動遊び(1・2年選択)</p> <p>宝探し、ビート板を使った運動遊び、輪を使った運動遊び</p> <p>【学習の振り返り】</p>		
45分	<p>【水の中を移動する運動遊び】</p> <p>○水につかって水かけっこ、まねっこ遊び(1・2年)</p> <p>【もぐる・浮く運動遊び】</p> <p>○顔つけ(1年)</p> <p>○もぐりっこ(2年)</p> <p>○□□浮き(2年)</p> <p>【学習の振り返り】</p>	本時のまとめ、整理運動、シャワー・片付け			
75分					
90分					
回	1	2	3	4	5
知・技	①②		①②		
思	①			①	
態	①			①	
単元の評価規準	<p>次の運動遊びの行い方を知っているとともに、その動きを身に付けている。</p> <p>①水の中を移動する運動遊びでは、水をつかって歩いたり走ったりしている。</p> <p>②もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりしている。</p> <p>①水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。</p> <p>①運動遊びに進んで取り組もうとし、順番やきまを守り誰とも仲よく運動をしようとしていたり、水遊びの心得を守って安全に気をつけたりしている。</p>				
評価機会					総合的な評価

小学校 第3学年及び第4学年 体育科 水泳運動 単元指導計画

単元の目標	知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		
	1	2	3	4	
単元の目標	(1) 次の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。 ア 浮いて進む運動では、け伸びや初歩的な泳ぎをすること。 イ もぐる・浮く運動では、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐるり方や浮き方をすること。 (2) 自己の能力に適した課題を見付け、水の中の動きを身に付けるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 (3) 運動に進んで取り組む、ままりを守り誰とも仲よく運動をしたり、友達のをえを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりすること。				
	0分	2	3	5	
学習の流れ	準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー				
	15分	水慣れ			
学習の流れ	オリエンテーション ○水泳運動の心得 ○諸注意 ○グループ分け	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 プールの底にタッチ、股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、変身浮き、犬の字浮き、くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び(3年) 成を蹴って(3年)、壁を強く蹴って(3、4年) 友達と一緒に(4年) ○初歩的な泳ぎ 補助具を使って、呼吸しながらのばた足やかえる足(3年) 呼吸しながらのばた足やかえる足(4年) 水面に顔を付けて泳ぐ(4年) <課題別グループ>※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：もぐる・浮く、け伸び B：初歩的な泳ぎ(呼吸なし、補助具あり) C：初歩的な泳ぎ(呼吸あり) 【学習の振り返り】	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 友達とポビング、水中でのいろいろな姿勢 ○いろいろな浮き方 伏し浮き→立つ、だるま浮き→犬の字浮き、背浮き→伏し浮き ○簡単な泳ぎ 息を吸い浮かぶ、息を吐き流す、泳きながら口を出す、連続ポビング 【浮いて進む運動】 ○初歩的な泳ぎ 左右交互にかく(3年)、円を描いて顔を出す(3年) 呼吸をしながらのばた足やかえる泳ぎ(4年) ※クロールや平泳ぎができてくる児童には、け伸びの距離を伸ばしたり、いろいろな体の動きに挑戦させたりする。 <課題別グループ>※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：もぐる・浮く、け伸び B：初歩的な泳ぎ(呼吸なし、補助具あり) C：初歩的な泳ぎ(呼吸あり) 【学習の振り返り】	水慣れ	水慣れ
	30分	○水慣れ 水かけ、腰かけばた足、 バブリング、ポビング 等	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、伏し浮き くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び 成を蹴って、壁を強く蹴って 【学習の振り返り】	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 プールの底にタッチ、股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、変身浮き、犬の字浮き、くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び(3年) 成を蹴って(3年)、壁を強く蹴って(3、4年) 友達と一緒に(4年) ○初歩的な泳ぎ 補助具を使って、呼吸しながらのばた足やかえる足(3年) 呼吸しながらのばた足やかえる足(4年) 水面に顔を付けて泳ぐ(4年) <課題別グループ>※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：もぐる・浮く、け伸び B：初歩的な泳ぎ(呼吸なし、補助具あり) C：初歩的な泳ぎ(呼吸あり) 【学習の振り返り】	水慣れ
45分	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、伏し浮き くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び 成を蹴って、壁を強く蹴って 【学習の振り返り】	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 プールの底にタッチ、股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、変身浮き、犬の字浮き、くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び(3年) 成を蹴って(3年)、壁を強く蹴って(3、4年) 友達と一緒に(4年) ○初歩的な泳ぎ 補助具を使って、呼吸しながらのばた足やかえる足(3年) 呼吸しながらのばた足やかえる足(4年) 水面に顔を付けて泳ぐ(4年) <課題別グループ>※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：もぐる・浮く、け伸び B：初歩的な泳ぎ(呼吸なし、補助具あり) C：初歩的な泳ぎ(呼吸あり) 【学習の振り返り】	【もぐる・浮く運動】 ○いろいろなもぐるり方 プールの底にタッチ、股くぐり、軸くぐり ○いろいろな浮き方 背浮き、だるま浮き、変身浮き、犬の字浮き、くらげ浮き、伏し浮き 【浮いて進む運動】 ○け伸び(3年) 成を蹴って(3年)、壁を強く蹴って(3、4年) 友達と一緒に(4年) ○初歩的な泳ぎ 補助具を使って、呼吸しながらのばた足やかえる足(3年) 呼吸しながらのばた足やかえる足(4年) 水面に顔を付けて泳ぐ(4年) <課題別グループ>※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：もぐる・浮く、け伸び B：初歩的な泳ぎ(呼吸なし、補助具あり) C：初歩的な泳ぎ(呼吸あり) 【学習の振り返り】	水慣れ	水慣れ
75分	本時のまとめ、整理運動、シャワー・片付け				
90分	1	2	3	5	
評価機会	知・技 ①②		①②		
	思 ①	①	①	①	
態		①	①	①	
単元の評価規準	次の運動の行い方を知っていると、その動きを身に付けている。 ①浮いて進む運動では、け伸びや初歩的な泳ぎをしている。 ②もぐる・浮く運動では、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐるり方や浮き方をしている。 ①自己の能力に適した課題を見付け、水の中の動きを身に付けるための活動を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝える。 ①運動に進んで取り組もうとし、ままりを守り誰とも仲よく運動をしようとしていたり、友達ののをえを認めようとしていたり、水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりしている。				
総合的な評価	総合的な評価				

小学校 第5学年及び第6学年 体育科 水泳運動 単元指導計画

単元の目標	知識及び技能	(1) 次の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解するとともに、その技能を身に付けること。 ア クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 ウ 安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みましながら続けて長く泳ぐこと。 (2) 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたり、水泳運動の心得を守って安全に泳ぎを配ったりすること。 (3) 運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、水泳運動の心得を守って安全に泳ぎを配ったりすること。	4	5
0分	1	2	3	4
15分	オリエンテーション ○水泳運動の心得 ○構注意 ○グループ分け	準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー	水慣れ	
30分	○水慣れ 水かけ、膝かばた足、 バブリング、ボビング等	【安全確保につながる運動】 ○水中での体の操作 3回～5回程度を目安にした浮き沈み ○背浮き 10秒～20秒程度を目安にし背浮き 【クロール】 ○手や足の動きを自然にしたクロール ○呼吸の仕方 【平泳ぎ】 ○手や足の動きを自然にした平泳ぎ ○呼吸の仕方 <課題別グループ> ※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：初歩的な泳ぎ B：クロール C：平泳ぎ 【学習の振り返り】	【安全確保につながる運動】 ※着衣水泳を実施することも想定される。 水中での体の操作 連続ボビング ○背浮き 手や足を付けた背浮き 【クロール】 ○25m～50m程度を目安にしたクロール ○ゆったりとしたクロール 両手を揃えた姿勢で片手ずつ大きく水をかく ゆっくりと動かすばた足 【平泳ぎ】 ○25m～50m程度を目安にした平泳ぎ ○ゆったりとした平泳ぎ キックの後に顔を引いた状態で浮きの姿勢を保持 <課題別グループ> ※A～Cを基本のグループとして設定する。 A：初歩的な泳ぎ B：クロール C：平泳ぎ 【学習の振り返り】	
45分	【初歩的な泳ぎ】 ○け伸び 【安全確保につながる動き】 ○水中での体の操作 ○背浮き 【クロール】 ○手や足の動きを自然にしたクロール ○呼吸の仕方 【平泳ぎ】 ○手や足の動きを自然にした平泳ぎ ○呼吸の仕方 【学習の振り返り】	本時のまとめ、整理運動、シャワー・片付け		
75分	1	2	3	4
90分	1	2	3	4
評価	①②③	①②③	①②③	①
知・技				
思				
感				
単元の	次の運動の行い方を理解しているとともに、その技能を身に付けている。 ①クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳いでいる。 ②平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳いでいる。 ③安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みましながら続けて長く泳いでいる。			
評価	①自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたり、水泳運動の心得を守って安全に泳ぎを配ったりすること。			
規	①運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めようとしていたり、水泳運動の心得を守って安全に泳ぎを配ったりしている。			
準				

令和6年度 水泳指導の外部委託化モデル事業 各学年の指導目標

低学年

コース	目標	指導例
Aコース (初心者)	水慣れ	<p>○水につかっただの水かけっこ、まねっこ遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸まで水につかっただ大きく息を吸ったり吐いたりすること。 ・水を手ですくって体のいろいろな部分にかけたり、いろいろな方向に飛ばしたり、友達と水をかけ合ったりすること。 ・水につかっただいろいろな動物（アヒル、カニ、カエル、ワニなど）の真似をしながら歩いたり、腰や膝を伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりすること。 <p>○水につかっただの電車ごっこ、リレー遊び、鬼遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすること。 ・手で水をかいたり、足でプールの底を力強く蹴ったりジャンプをしたりしながら速く走ること。
Bコース (初級)	浮く	<p>○水中でのじゃんけん、にらめっこ、石拾い、輪くぐりなどのもぐる遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすること。 ・水中で息を止めたり吐いたりしながらもぐる遊びをすること。 ・浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐること。 <p>○くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど浮く遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁や補助具につかまったり、友達に支えてもらったりして浮くこと。 ・補助具や友達につかまり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むこと。 ・息を吸って止め、全身の力を抜いて浮くこと。 <p>○バブリングやボビング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく息を吸ってもぐり、水中で息を止めたり吐いたりすること。 ・息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息を吐きながら水面まで跳び上がって息をまとめて吐いた後、空中ですぐに吸ってまたもぐること。 ・頭の上に手を挙げながら（膝を曲げて）もぐり、手をさげながら（膝を伸ばして）跳び上がる動きを繰り返すこと。

<p>Cコース (中級)</p>	<p>ばた足</p>	<p>○け伸び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・け伸びにつながるように、友達に手を引かれたり足を押されたりした勢いを利用して、伏し浮きの姿勢で続けて進むこと。 ・プールの底を両足で蹴り、体を一直線に伸ばした姿勢で進んだり、友達の股の下をくぐり抜けたりすること。 ・体を縮めた状態になってプールの壁に両足を揃えてから、力強く両足で蹴り出した勢いで、顎を引いて腕で頭を挟んで体を一直線に伸ばした姿勢で進むこと。 <p>○初歩的な泳ぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助具を用いて浮き、呼吸をしながら手や足を動かして進む初歩的な泳ぎをすること。 ・補助具を用いて仰向けの姿勢で浮き、呼吸をしながら手や足を動かして進む初歩的な泳ぎをすること。 ・水面に顔を付け、手や足をゆっくりと動かし進むなど、呼吸を伴わない初歩的な泳ぎをすること。 ・バタ足泳ぎなど、頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進むこと。
<p>Dコース (上級)</p>	<p>クロール</p>	<p>○25～50m程度を目安にしたクロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくこと。 ・柔らかく足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をすること。 ・肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすること。 <p>○ ゆったりとしたクロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ストロークで進む距離が伸びるように、頭の上方で両手を揃えた姿勢で、片手ずつ大きく水をかくこと。 ・1ストロークで進む距離が伸びるように、ゆっくりと動かすばた足をすること。 ・呼吸する側の手をかく動きに合わせて、呼吸をすること。

※目標を達成できる児童に対しては、上のコースの指導事項を実施する。

※Dコース(上級)で、目標を達成した児童についての指導は、インストラクターの判断を参考に行う。

令和6年5月17日

保護者の皆様

福生市立福生第六小学校
校長 富永 大優

水泳の学習について

日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき感謝申し上げます。今年度、市内小・中学校の質の高い水泳指導に向けて、本校では、水泳指導の外部委託を実施することになりました。つきましては、下記の事項について御留意いただきたくお知らせいたします。児童の水泳指導の安全確保と泳力の向上を期しての事柄ですので、御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

1 利用施設

セントラルフィットネスクラブ 24 福生（所在地：福生市本町 46）

2 実施期間

【第1、3、5学年】 6月19日から7月17日まで（毎週水曜日）

【第2、4、6学年】 11月13日から12月11日まで（毎週水曜日）

○スケジュール表

月	日	曜日	午前1コマ目 8:35~10:25	午前2コマ目 9:35~11:25	午前3コマ目 10:35~12:25
6	19	水	5年①	1年①	3年①
6	26	水	5年②	1年②	3年②
7	3	水	3年③	1年③	5年③
7	10	水	3年④	1年④	5年④
7	17	水	3年⑤	1年⑤	5年⑤
11	13	水	6年①	2年①	4年①
11	20	水	6年②	2年②	4年②
11	27	水	4年③	2年③	6年③
12	4	水	4年④	2年④	6年④
12	11	水	4年⑤	2年⑤	6年⑤

3 移動について

学校からプール施設までの移動は、セントラル福生の送迎バス（23人乗り）を使用します。

4 参加について

定期健康診断の結果、治療を勧められた場合は、早めに医療機関にかかり、結果のお知らせ用

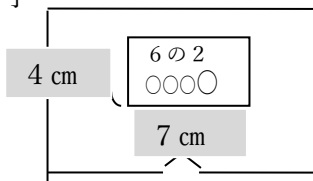
紙で報告してください。また、プール開催期間中に、感染症にかかって健康状態が悪くなった場合は参加できません。

見学の場合でも、見学の理由を、水泳参加カードにてお知らせください。なお、水泳参加カードに体温の記入や押印または保護者のサインのない場合もプール2階から見学することになります。

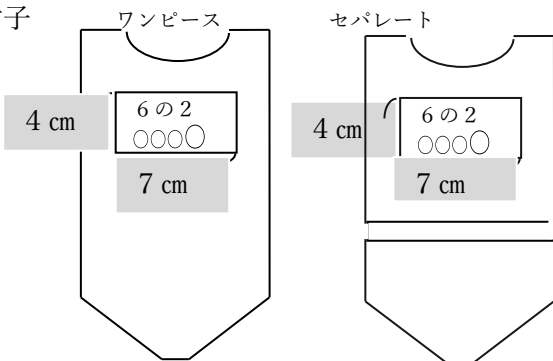
5 持ち物について

- (1) 水着 …… 男女とも紺か黒のものを使用してください。
(女子は、セパレートタイプでも可。スカートタイプは不可。)
- (2) 水泳帽 …… 白帽子
※健康上の理由等により、特に配慮が必要な場合は、オレンジ色の帽子を保健室より貸し出しますのでお申し出ください。
- (3) タオル
- (4) 水着入れの袋
- (5) 水泳参加カード …… 体温記入、保護者の方のサイン又は押印をお願いします。
記入はボールペンなどをお願いします。
- (6) ゴーグル …… 忘れた場合は貸し出しできません。
- (7) ラッシュガード …… 希望する児童（チャックやフードのないもの。）
※全てのものに記名をしてください。
※けが防止の観点から、ファスナーなしのものを準備してください。
※デザインは黒か紺の無地のものを準備してください。
- (8) タオルキャップ …… 希望する児童

男子



女子



6 家庭でのお願い

- (1) 前日の入浴をしっかりとさせてください。
- (2) 前夜の睡眠は十分にとらせてください。
- (3) 朝食は十分にとらせてください。
- (4) 参加できるかどうか、健康観察を十分に行ってください。
- (5) 手足の爪は、短く切っておいてください。
- (6) 普段から自分の健康状態を相手に的確に伝えられるように指導をお願いします。

7 その他

- (1) 水泳の指導については、各学年でそれぞれのねらいをもってすすめます。
- (2) 希望する児童は、ラッシュガードを使用してもかまいません。
その際の連絡は必要ありませんが、自分で管理ができるようにしておいてください。ゴーグルの落とし物が目立ちます。名前を必ず記入してください。
- (3) 安全第一を考えて実施していきます。そのために、プール使用の約束事などについては厳しく指導することもあります。人命に関わる大切なことですので、御理解ください。
- (4) 送迎バス出発後に遅れてきた児童については、学校内で学習プリントに取り組んだり、水泳の動画を視聴したりする対応になります。
- (5) 1、3、5年生の保護者の方の見学日は、7月3日(水)となります(2、4、6年生の見学日については、2学期にお伝えします)。希望される際は、事前に連絡帳にてお伝えください。見学される際は、「セントラルフィットネスクラブ24福生」の2階見学スペースに直接お越しください。
※動画、写真等の撮影は、御遠慮ください。
- (6) 内服薬、軟膏などは基本的に自己管理となります。管理が必要な場合は、事前に連絡帳などでお伝えください(必要時、面談を行うことがあります。)

令和6年10月25日

保護者の皆様

福生市立福生第六小学校 校長
富永 大優

水泳の学習について

日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき感謝申し上げます。今年度、市内小・中学校の質の高い水泳指導に向けて、本校では、水泳指導の外部委託を実施することになりました。つきましては、下記の事項について御留意いただきたくお知らせいたします。児童の水泳指導の安全確保と泳力の向上を期しての事柄ですので、御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

1 利用施設

セントラルフィットネスクラブ 24 福生 （所在地：福生市本町 46）

2 実施期間

【第2、4、6学年】 11月13日から12月11日まで（毎週水曜日）

○スケジュール表

月	日	曜日	午前1コマ目 8:35~10:25	午前2コマ目 9:35~11:25	午前3コマ目 10:35~12:25
11	13	水	6年①	2年①	4年①
11	20	水	6年②	2年②	4年②
11	27	水	4年③	2年③	6年③
12	4	水	4年④	2年④	6年④
12	11	水	4年⑤	2年⑤	6年⑤

3 移動について

学校からプール施設までの移動は、セントラル福生の送迎バス（23人乗り）を使用します。

4 参加について

定期健康診断の結果、治療を勧められた場合は、早めに医療機関にかかり、結果のお知らせ用紙で報告してください。また、プール開催期間中に、感染症にかかって健康状態が悪くなった場合は参加できません。

見学の場合でも、見学の理由を、水泳参加カードにてお知らせください。なお、水泳参加カード

に体温の記入や押印または保護者のサインのない場合もプールサイドから見学することになります。

5 持ち物について ※全てのものに記名をしてください。

(1) 水着 …… 男女とも紺か黒のものを使用してください。

(女子は、セパレートタイプでも可。スカートタイプは不可。)

(2) 水泳帽 …… 白帽子

※健康上の理由等により、特に配慮が必要な場合は、オレンジ色の帽子を保健室より貸し出します。連絡帳等でお知らせください。

(3) タオル

(4) 水着入れの袋

(5) 水泳参加カード …… 体温を記入し、保護者の方のサイン又は押印をお願いします。記入はボールペンをお願いします。

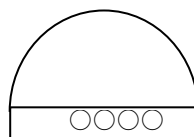
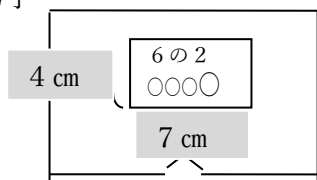
(6) ゴーグル …… 忘れた場合は貸し出しできません。

(7) ラッシュガード …… 希望する児童のみ使用可能です。

※けが防止の観点から、ファスナーやフードのないものを準備してください。

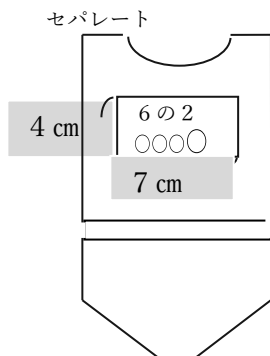
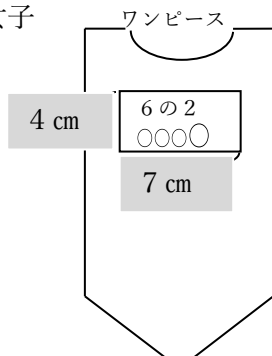
(8) タオルキャップ …… 希望する児童のみ使用可能です。

男子



名前を書きます。

女子



6 家庭でのお願い

(1) 前日の入浴をしっかりとさせてください。

(2) 前夜の睡眠は十分にとらせてください。

(3) 朝食は十分にとらせてください。

(4) 参加できるかどうか、健康観察を十分に行ってください。

(5) 手足の爪は、短く切っておいてください。

(6) 普段から自分の健康状態を相手に的確に伝えられるようにさせてください。

7 その他

(1) 水泳の指導については、各学年でそれぞれのねらいをもってすすめます。そのため、泳力別の

指導となります。

- (2) ゴーグルの落とし物が目立ちます。名前を必ず記入してください。
- (3) 安全第一を考えて実施していきます。そのために、プール使用の約束事などについては厳しく指導することもあります。守れない場合は、見学させることもあります。人命に関わる大切なことですので、御理解ください。
- (4) 送迎バス出発後に遅れてきた児童については、プールに行かずに学校内で学習プリントに取り組んだり、水泳の動画を視聴したりする対応となります。
- (5) 2、4、6年生の保護者の方の見学日は、11月27日(水)と12月4日(水)になります。希望される際は、事前に連絡帳にてお伝えください。見学される際は、「セントラルフィットネスクラブ24福生」の2階見学スペースに直接お越しください。
※動画、写真等の撮影は、禁止させていただきます。
- (6) 内服薬、軟膏などは基本的に自己管理となります。管理が必要な場合は、事前に連絡帳などでお伝えください（必要時、面談を行うことがあります。）。

令和7年度

水泳指導の外部委託化モデル事業実施計画

1 指導のねらい

- ・児童の個々に応じた技能や体力の向上を図る。
- ・水の特性を理解させ、すすんで泳力を伸ばそうとする意欲をもたせる。
- ・プール使用上のきまりを守らせ、水泳運動に安全に取り組もうとする態度を身に付ける。

2 水泳指導の委託内容

(1) 利用施設

セントラルフィットネスクラブ 24 福生 (所在地：福生市本町 46)

(2) 実施日

毎週金曜日の午前中

(3) 実施期間

【第1、3、5学年】 ●月●日から●月●日まで (毎週金曜日)

【第2、4、6学年】 ●月●日から●月●日まで (毎週金曜日)

3 水泳指導について

(1) 水泳指導時数

2 単位時間を続けて、10 単位時間分の水泳領域の時数を確保した上で、体育科における水遊び及び水泳運動における指導については、原則、1 学年につき 5 回の指導回数を確保する。1 回の指導における入水時間は 60～70 分程度とする。高学年は 5 回の指導の内、1 回の指導で着衣泳を実施する。

(2) 指導内容

小学校 (中学校) 学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説体育編の内容を基本とし、実施校の年間指導計画の学習内容を基に、実施校と民間プール運営会社で打ち合わせの上、実施する。高学年の着衣泳については突然の水難事故に対し、あわてない心がまえをもたせることと突然の水難事故に対処する技術をもたせることをねらいとする。

(3) 指導体制

民間プール運営会社のインストラクターと教員による指導を行う。インストラクターは、児童 10～15 人あたり 1 人を配置し、インストラクターとは別に児童の安全確保のための監視員 1 人を配置する。

4 学校からプール施設までの引率

- ①学校からプール施設までの移動は、民間プール運営会社所有スイミングスクール送迎バス (23 人乗り) を使用する。

- ②送迎バス3台が西門から校舎内に入る。西昇降口付近で乗降りする。
- ③引率は、学級担任と補助の教員等で行い、施設到着後は、プール施設のスタッフも誘導に加わる。
- ④引率者は適宜、点呼等により人数確認を行うことで移動中の安全を確保する。
- ⑤数台のバスに分乗して移動する際は、バス1台につき1人以上の引率者を確保する。
その際、引率責任者として教員1人を配置することとし、その他の引率者には、スクール・アシスタント・ティーチャー（SAT）を配置することも可能とする。
- ※教員数は、担任数+補助員一人確保する（1年生は、担任+SAT+補助員）。見学者がいる場合は、補助員が児童管理を行う。
- ⑥学校から、プール日誌と救急バックを持参する。プール日誌は、担任が指導中に必要事項を記入する（pH、塩素などは記入しない。）。

5 年間スケジュール

月	日	曜日	午前1コマ目 8:35~10:25	午前2コマ目 9:35~11:25	午前3コマ目 10:35~12:25
		金	5年①	1年①	3年①
		金	5年②	1年②	3年②
		金	3年③	1年③	5年③
		金	3年④	1年④	5年④
		金	3年⑤	1年⑤	5年⑤
		金	6年①	2年①	4年①
		金	6年②	2年②	4年②
		金	4年③	2年③	6年③
		金	4年④	2年④	6年④
		金	4年⑤	2年⑤	6年⑤

6 施設到着からの児童の動き

施設到着から指導開始までは民間プール施設のスタッフの誘導に従い、行動する。

	留意点等
入館	下足は入口にある下駄箱に入れる。上履きは不要。
更衣	1階（男女別子ども用更衣室）：ロッカー数 135 2階（男女別大人用更衣室）：ロッカー数 104 ※子ども用（2コマ目）と大人用（1、3コマ目）を交互に使用する。
シャワー	更衣室からプールサイドに行く途中にある。
プールサイド	バスタオル、水筒、救急セットの持ち込みが可能。 ※救護室はないため、擦り傷や鼻血等の応急救護は、各校持参の救急セットで行う。
見学	2階（見学スペース）：座席数 36

7 実施にあたっての配慮事項

(1) 引率体制の整備

水泳指導期間中の時間割等を工夫するなど引率体制を整備する。引率者には補助教員の他、スクール・アシスタントティーチャーの活用等当日の引率者の役割分担を明確にし、安全な水泳指導の実施に努める。

(2) 児童の健康管理

水泳カードを活用し、家庭と連携して児童の健康情報の把握に努める。水泳を実施するのに配慮が必要な児童や禁止させる児童については、医師等の診断結果を最優先とし、保護者や本人と十分話し合って参加の可否を判断する。また、民間プール施設運営会社の担当者とも情報を共有し、安全に配慮した指導体制がとれるようにする。

(3) 見学者の学習支援

児童の状況に応じて、プールサイドから見学することや学校内において水泳等の動画学習等の課題に取り組みさせるなどの工夫を行う。

※体調不良、病み上がりの児童は、学校で支援員と待機する。代替りの課題などを担任が用意する。緊急対応がなければ保健室対応も可とする。

※セントラル福生には、学校から冷感グッズ（冷えピタ）などを持参する。見学の際は、プール外に涼みに行く時間を設ける。

※送迎バス出発後に遅れてきた児童については、学校で対応する。その際、担任が学習プリントや水泳等の動画を用意する。学校内で、職員室にいる教員が対応をする。**保護者への周知も各学年で確実に**行う。

(4) 指導中に体調不良を申し出てきた児童の扱いについて

①担任が学校へ連絡をする。

②学校から担任に、判断した結果を伝える。

③早退の判断が出た場合は、学校から保護者へ連絡をする。

※学校から、引率教員の連絡について

→教職員の電話番号一覧を管理職に作成してもらい、保管をする。引率する教員は、携帯を持参する。

(5) 水泳指導後の体調管理

髪の毛の長い児童については、特に冬季における水泳指導後に髪が十分に乾かず体調を崩す懸念があるので、水泳指導後の授業中における教室の温度管理やタオル生地のキャップ着用等の対策を講じる。

※夏季の授業中は、キャップを外す。

(6) 保護者の水泳指導の見学

見学を希望される保護者は、事前に連絡帳で希望する日時を記載し、担任に渡すようにする。見学の際は、「セントラルフィットネスクラブ24 福生」の2階見学スペースに直接きてもらうようにする。

(7) 指導開始時と終了時の流れ

指導開始時：タオルと水筒を持って、更衣室からプールサイドに行く→準備運動
→シャワー→各コースでインストラクターの指導
※開始時の準備運動は、教員が行う。

指導終了時：終了5分前に退水→インストラクターからの振り返り→コースごとに整理運動→シャワー→タオルと水筒を持って更衣室に行く。

(8) 薬、緊急時などの対応

- 児童がエピペンを持っている際は、担任が現地で保管する。
- 内服薬、軟膏などは、児童管理（自己責任）とする。管理が必要な児童については、事前に連絡帳などで対応する。

◎緊急時の対応



※日誌に緊急発生時のマニュアルをはさんでおく。

8 各学年のねらい

(学習指導要領より)

第1学年 第2学年	<p>ア 水の中を移動する運動遊び 水につかって、水をかけ合ったりまねっこをしたりして遊んだり、電車ごっこやリレー遊びなどをして遊んだりする。</p> <p>イ 浮く・もぐる遊び 壁や補助具につかまって水に浮いて遊んだり、水にもぐっているいろいろな遊びをしたりする。</p>
第3学年 第4学年	<p>ア 浮いて進む運動 補助具を使ってクロールや平泳ぎの手や足の動きや呼吸の方法を練習することを通して、呼吸をしながらの初歩的な泳ぎをしたりする。</p> <p>イ もぐる・浮く運動遊び 補助具などを使う浮きや使わない浮きをしたり、けのびをしたりする。</p>

	る。
第5学年 第6学年	<p>ア クロール 手と足の動きに呼吸を合わせながら、続けて長く泳ぐことができるようにする。</p> <p>イ 平泳ぎ 手と足の動きに呼吸を合わせながら、続けて長く泳ぐことができるようにする。</p> <p>ウ 安全確保につながる運動 背浮きや浮き沈みをしながら、タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続けて長く浮くことができるようにする。</p>

9 評価規準

福生第六小学校 水泳評価規準表

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性
小学校 第1学年 及び 第2学年	水中で浮いたり、もぐったり、水中で息を吐いたりできる。 顔を水につけたり、移動したりできる。 安全に水遊びに取り組める。	水中での簡単な遊び方を工夫している。	運動にすすんで取り組み、仲よく運動をしたり、水の心得を守って安全に気を付けたりしている。
小学校 第3学年 及び 第4学年	初歩的な泳ぎ（呼吸をしながら、バタ足やかえる足泳ぎで泳ぐ）ができる。 浮く運動（伏し浮きやけ伸び）ができる。 安全に浮く・泳ぐ運動に取り組める。	自己の能力に適した課題をもち、動きを身に付けるための活動を工夫している。	運動にすすんで取り組み、仲よく運動をしたり、浮く・泳ぐ心得を守って安全に気を付けたりしている。
小学校 第5学年 及び 第6学年	クロール及び平泳ぎを正しいフォームで25mを泳ぐことができる。 クロールまたは、平泳ぎで25m泳ぐことができる。 安全に水泳に取り組める。	自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫している。	運動にすすんで取り組み、助け合って水泳をしたり、水泳の心得を守って、安全に気を配ったりしている。

※基本、AでもCでもない間をBとする。

（クロールの評価ポイント）

- ・手を左右交互に前に伸ばして水に入れ、水をかくこと。
- ・リズムカルなばた足をすること。
- ・肩のローリングを用いて顔を横に上げて呼吸をすること。

(平泳ぎの評価ポイント)

- ・両手を前方に伸ばし、円を描くように左右に開き水をかくこと。
- ・足の親指を外側に開いて足の裏全体で水を押し出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つこと。
- ・手を左右に開き水をかきながら、顔を前に上げ呼吸をすること。

中学校 第1学年 保健体育科 水泳 単元指導計画	
単元の目標	<p>(1) 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体かななどを理解するとともに、泳法を身に付けること。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐこと。</p> <p>(2) 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>(3) 水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、水泳の事故防止に関する心構えを守ること、健康・安全に気を配ること。</p>
回	1 2 3 4 5
0分	準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー
15分	ウォーミングアップ ○仲間と関わり合う運動 ○体の柔らかさを高める運動、巧みな動きを高めるための動き、力強い動きを高めるための動き、動きを継続する能力を高める運動 安全を確保するための泳ぎ ○長く泳ぎ続ける方法 ○溺れている人を助けたいときの対応
30分	【課題別学習Ⅰ】 ○課題の発見 クロールにおける自己の課題を発見する。 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 ＜課題別グループ＞※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールの呼吸ができない B：クロールのキックができない C：クロールのキックとストロークができない、かつ呼吸ができない D：平泳ぎで50m泳ぐことができる ※生徒の状況によって、Aグループをさらに細分化する 【学習の振り返り】
50分	【課題別学習Ⅱ】 ○課題の発見 平泳ぎにおける自己の課題を発見する。 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 ＜課題別グループ＞※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：平泳ぎのキックができない B：平泳ぎのキックとストロークができない、かつ呼吸ができない C：平泳ぎで50m泳ぐことができる D：平泳ぎで25m泳ぐことができる ※生徒の状況によって、Oグループをさらに細分化する 【学習の振り返り】
85分	本時のまとめ、整理運動、シャワー・片付け
100分	回 1 2 3 4 5
評価機会	① ② ③ ④ ⑤
知	①水泳は、泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、速く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動であることについて理解している。【定期考査】 ②水泳の各種目において用いられる技術の名称や運動局面の名称があり、それぞれの技術や局面で、動きを高めるための技術的なポイントを理解している。【定期考査】
技	①クロールの手と足の動きができて、呼吸のバランスを保つことができる。 ②平泳ぎの手と足の動きができて、呼吸のバランスを保つことができる。 ③選択した泳法のスタート及びターンの一連の動きができる。 ④決められた距離を速く泳ぐことができる。
思	①提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間の課題や出来保えを伝えることができる。 ②学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に応えようとするところができる。
情	①水泳の学習に積極的に取り組むようすることができる。 ②ルールやマナーを守りながら練習することができる。

中学校 第2学年 保健体育科 水泳 単元指導計画

単元の目標	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	2	3	4	5
	(1) 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、泳法を身に付けること。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐこと。 ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐこと。	(2) 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決法に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。	(3) 水泳に積極的に取り組むとともに、ルールやマナーを守ること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなど、水泳の事故防止に関する心得を遵守すること、健康・安全に気を配ること。				
0分				準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー			
15分	ウォーミングアップ ○仲間と関わり合う運動 ○体の柔らかさを高める運動、巧みな動きを高めるための動き、力強い動きを高める動き、動きを継続する能力を高める運動						安全を確保するための泳ぎ ○長く泳ぎ続ける方法 ○溺れている人を見つけたときの対応
30分	【課題別学習Ⅰ】 ○課題の発見 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 ＜課題別グループ＞※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールで25m泳ぐことができる B：クロールで25m泳ぐことができる C：クロールで50m、平泳ぎで25m泳ぐことができる D：クロールで50m、平泳ぎで25m泳ぐことができる ※生徒の状況によって、Aグループをさらに細分化する 【学習の振り返り】	【課題別学習Ⅱ】 ○課題の発見 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 ＜課題別グループ＞※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：平泳ぎのキックまたはストロークができない B：平泳ぎのキックとストロークができる、かつ呼吸ができる C：平泳ぎで25m泳ぐことができる、背泳ぎのキックで泳ぐことができる D：平泳ぎ、背泳ぎ25m泳ぐことができる ※生徒の状況によって、Oグループをさらに細分化する 【学習の振り返り】	【課題別学習Ⅲ】 ○課題の発見 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、実技試験でその成果を発揮する。 ＜課題別グループ＞※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールで25m泳ぐことができる B：クロールのみ25m泳ぐことができる C：クロール、平泳ぎ、背泳ぎのうち2つで25m泳ぐことができる D：クロールで50m、平泳ぎ、背泳ぎどちらも25m泳ぐことができる ※生徒の状況によって、CまたはDグループをさらに細分化する 【学習の振り返り】				
50分							
85分							
100分				本時のまとめ、整理運動、シャワー・片付け			
評価	①	①	①	2	3	4	5
知				①②	②③	③④	
技				①	②	③	
思				②	①	②	
総							総合的な評価
単元の評価	①水泳は、泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、速く泳いだり、組み合わせたりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動であることについて理解している。【定期考査】 ②水泳の各泳目において用いられる技術の名称や運動場面の名称があり、それぞれの技術や局面で、動きを高めるための技術的なポイントを理解している。【定期考査】 ③クロールの手と足の動きが得意、呼吸のバランスを保つことができる。 ④平泳ぎ、背泳ぎの手と足の動きが得意、呼吸のバランスを保つことができる。 ⑤選択した泳法のスタート及びターンの一連の動きができる。 ⑥決められた距離を速く泳ぐことができる。						
評価	①提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、中間の課題や出来栄を伝えることができる。 ②学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、中間に伝えることができる。						
規	①水泳の学習に積極的に取り組もうとするところができる。						
準	②ルールやマナーを守りながら練習することができる。						

中学校 第3学年 保健体育科 水泳 単元指導計画

単元の目標	<p>(1) 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、泳法を身に付けること。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐこと。 ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐこと。 エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐこと。 (2) 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 (3) 水泳に積極的に取り組むとともに、ルールやマナーを守ろうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなど、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ること。</p>				
回	1	2	3	4	5
0分	準備・健康観察・本時のねらいの確認・準備運動・シャワー				
15分	<p>ウォーミングアップ ○仲間と関わり合う運動 ○体の柔らかさを高める運動</p>				<p>安全を確保するための泳ぎ ○長く泳ぎ続ける方法 ○溺れている人を見つけたときの対応</p>
30分	<p>【課題別学習Ⅰ】 ○課題の発見 クロール・平泳ぎ・背泳ぎにおける自己の課題を発見する。 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 <課題別グループ> ※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールで25m泳ぐことができない B：クロールで25m泳ぐことができる C：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる D：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる ※主に背泳ぎの練習 【学習の振り返り】</p>	<p>【課題別学習Ⅱ】 ○課題の発見 バタフライにおける自己の課題を発見する。 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、グループで学習する。 <課題別グループ> ※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールで25m泳ぐことができない B：クロールで25m泳ぐことができる C：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる D：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる ※C、Dは主に練習したい泳法を選択 【学習の振り返り】</p>	<p>【課題別学習Ⅲ】 ○課題の発見 4泳法における自己の課題と到達状況を知る。 ○課題解決 指導者に課題解決のための練習方法やポイントを教わる。 教わった内容を活用し、実技試験でその成果を発揮する。 <課題別グループ> ※A～Dを基本のグループとして設定する。 A：クロールで25m泳ぐことができない B：クロールで25m泳ぐことができる C：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる D：クロール、背泳ぎで25m泳ぐことができる ※C、Dは主に練習したい泳法を選択 【学習の振り返り】</p>		
50分					
85分					
100分					
評価機会	1	2	3	4	5
知	①	①②	②③	③④	
思	①	①	①	②	
能	①	②	①	②	
単元の評価規準	<p>①水泳は、泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、速く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動であることを理解している。【定期考査】 ②水泳の各種目において用いられる技術の名称や運動局面の名称があり、それぞれの技術や局面で、動きを高めるための技術的なポイントを理解している。【定期考査】 ③クロール、背泳ぎの手と足の動きが得意、呼吸のバランスを保つことができる。 ④平泳ぎまたはバタフライの手と足の動きが得意、呼吸のバランスを保つことができる。 ⑤選択した泳法のスタート及びターンの一連の動きができる。 ⑥決められた距離を速く泳ぐことができる。 ⑦提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来栄を伝えることができる。 ⑧学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えることができる。 ⑨水泳の学習に積極的に取り組もうとすることができる。 ⑩ルールやマナーを守りながら練習することができる。</p>				
総括的な評価					

令和6年度

保健体育科

水泳 泳力アンケート

□ 2学期に行われる水泳の授業は、泳力別で、いくつかのグループに分かれた中での授業となります。グループ分けをするため、下のアンケート項目について、自身が到達していると思われる番号に○をつけてください。ただし、すべてに○をつける必要はなく、到達しているもののうち、最も高い数字の番号のみ○をしてください。

①	水に5秒間顔をつけることができない	
②	水に5秒間顔をつけることができる	
③	けのびで5m進むことができる	
④	クロールの息継ぎをすることができる	
⑤	クロールで12m(プールの横面)泳ぐことができる	
⑥	クロールで25m泳ぐことができる	
⑦	クロールを含む2泳法で、25m泳ぐことができる	
⑧	3泳法で25m泳ぐことができる	
⑨	4泳法で25m泳ぐことができる	
⑩	4泳法で50m泳ぐことができる	

 年 組 番 氏名

泳力別グループ

福生三中技能習熟度分け

		1年生			2年生			3年生		
1	水に5秒間顔を付けることができない	0	6	A	0	20	A・B	1	24	A・B
2	水に5秒間顔を付けることができる	6			2			0		
3	けのびで5m進むことができる	29	29	B・C	18			23		
4	クロールの息継ぎをすることができる	9	18	D	2	11	C	0	14	C
5	クロールで12m泳ぐことができる	9			3			10		
6	クロールで25m泳ぐことができる	6	20	E	6			36		
7	クロールを含む2泳法で、25m泳ぐことができる	8			29	17	17		D	
8	3泳法で25m泳ぐことができる	6			7	8	8		E	
9	4泳法で25m泳ぐことができる	3	15	F	4	12	F	3	9	F
10	4泳法で50m泳ぐことができる	12			8			6		

水泳のバス引率時の動きについて

9月4日(水)から水泳の外部委託事業として、セントラルスポーツでの水泳授業が始まります。生徒をバス輸送する際、教員が1台につき1名つくことが求められているため、先生方にご迷惑をおかけしますが、引率をお願いします。

水泳引率時は個人のものになってしまいますが、各自携帯電話をお持ちいただき、バス乗車時に有事の対応が必要になりましたら、校長先生または三中の副校長先生に連絡してください。

1 便時の動き

- 8:30 乗車準備をして、自身が担当するバス号車の前で待機(担当号車は長友先生作成資料より、左から順に1号車とする)。3年生が来たら、指定されたバスに乗車させ、**乗車人数を数える**。その際、**いない生徒のみ名簿にチェックする**。(生徒の座席は特に決めない)
- 8:35 バス出発。
- 8:45 バス到着。**名簿はバスに置いたままにする**。セントラルスポーツの玄関、下駄箱に誘導する。下足を置く場所は大枠のみ指定済み。(学年ごと)
体育科および校長以外の引率教員は、2便の迎いのバスで三中に戻る。

2 便時の動き

- 9:35 乗車準備をして、自身が担当するバス号車の前で待機(担当号車は長友先生作成資料より、左から順に1号車とする)。1年生が来たら、指定されたバスに乗車させ、**乗車人数を数える**。その際、**いない生徒のみ名簿にチェックする**。(生徒の座席は特に決めない)
- 9:40 バス出発。
- 9:50 バス到着。**名簿はバスに置いたままにする**。セントラルスポーツの玄関、下駄箱に誘導する。下足を置く場所は大枠のみ指定済み。(学年ごと)
セントラル待機時間。(2Fに空調の効いた、見学場所兼待機場所あり)
- 10:15 3年生がバスに乗車したら、**乗車人数を数える**。その際、**いない生徒のみ名簿にチェックする**。行きのチェックと1か所でも変わったところがあったら、保健体育科または校長に必ず**原因を確認する**。
- 10:20 バス出発。
- 10:30 バス到着。3年生を教室に向かわせる。(中休み中)

裏面へ

3 便時の動き

- 10:40 乗車準備をして、自身が担当するバス号車の前で待機(担当号車は長友先生作成資料より、左から順に1号車とする)。2年生が来たら、指定さえたバスに乗車させ、乗車人数を数える。その際、いない生徒のみ名簿にチェックする。(生徒の座席は特に決めない)
- 10:50 バス出発。
- 11:00 バス到着。名簿はバスに置いたままにする。セントラルスポーツの玄関、下駄箱に誘導する。下足を置く場所は大枠のみ指定済み。(学年ごと)
セントラル待機時間。(2Fに空調の効いた、見学場所兼待機場所あり)
- 11:25 1年生がバスに乗車したら、乗車人数を数える。その際、いない生徒のみ名簿にチェックする。行きのチェックと1か所でも変わったところがあったら、保健体育科または校長に必ず原因を確認する。
- 11:30 バス出発。
- 11:40 バス到着。1年生を教室に向かわせる。授業開始は11:50

4 便時の動き

- 11:50 生徒を乗せない状態でバス出発。
- 12:00 バス到着。
セントラル待機時間。(2Fに空調の効いた、見学場所兼待機場所あり)
- 12:35 2年生がバスに乗車したら、乗車人数を数える。その際、いない生徒のみ名簿にチェックする。行きのチェックと1か所でも変わったところがあったら、保健体育科または校長に必ず原因を確認する。
- 12:40 バス出発。
- 12:50 バス到着。2年生を教室に向かわせる。給食準備。

各学年バスの号車番号

	1年生	2年生	3年生
1号車	1組1番～23番	1組1番～21番	1組1番～20番
2号車	1組24番～31番 2組1番～15番	1組22番～27番 2組1番～15番	1組21番～39番
3号車	2組16番～31番 3組1番～7番	2組16番～28番 3組1番～8番	2組1番～20番
4号車	3組8番～30番	3組9番～28番	2組21番～39番

令和6年6月26日

保護者の皆様

福生市立福生第三中学校
校長 増木 一仁

保健体育 水泳の学習について

日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき感謝申し上げます。
さて、今年度の水泳の授業は福生市の「水泳指導の外部委託化モデル事業」として実施します。
つきましては、下記の要領で実施いたしますので、御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

記

1 利用施設

セントラルフィットネスクラブ 24 福生 (所在地：福生市本町 46)

2 実施期間

9月4日(水)、9月11日(水)、9月18日(水)、10月2日(水)、10月16日(水)
《計5回》

○スケジュール表

月	日	曜日	午前1コマ目 8:30~10:30	午前2コマ目 9:40~11:40	午前3コマ目 10:50~12:50
9	4	水	3年①	1年①	2年①
9	11	水	3年②	1年②	2年②
9	18	水	3年③	1年③	2年③
10	2	水	3年④	1年④	2年④
10	16	水	3年⑤	1年⑤	2年⑤

3 移動について

学校からプール施設までの移動は、セントラル福生の送迎バスを使用します。

4 参加について

定期健康診断の結果、治療を勧められた場合は、早めに医療機関にかかり、結果のお知らせ用紙で報告してください。また、プール開催期間中に、感染症にかかって健康状態が悪くなった場合は参加できません。

見学の場合は、見学の理由を、生徒手帳の連絡欄にてお知らせください。

5 持ち物について ※全てのものに記名をしてください。

(1) 水着 …… 男女とも競泳用またはスクール水着の紺か黒のものを使用してください。

(女子は、セパレートタイプでも可。スカートタイプは不可。)

(2) 水泳帽 …… 男子→紺(青も可) 女子→赤 《帽子の前面に記名すること》

(3) タオル

(4) 水着入れの袋

(5) ゴーグル …… 忘れた場合も含めて貸し出しはありません。

(6) ラッシュガード …… 希望する生徒のみ(チャックやフードのないもの。)

※けが防止の観点から、ファスナーなしのものを準備してください。

※デザインは黒か紺の無地のものを準備してください。

★別紙にて水着販売のお知らせもご案内しますが、各ご家庭で購入いただき、準備していただくことも可能です。その際は上記の条件に沿ったものを購入してください。

6 家庭でのお願い

(1) 睡眠を十分にとらせてください。

(2) 朝食を十分にとらせてください。

(3) 手足の爪は、短く切っておいてください。

(4) 健康観察を十分に行い、体調不良の場合は無理をさせないでください。

7 その他

(1) 安全第一を考えて実施していきます。そのために、プール使用の約束事などについては厳しく指導することもあります。人命に関わる大切なことですので、御理解ください。

(2) 送迎バス出発後に遅れてきた生徒については、学校内で学習プリントに取り組んだり、水泳の動画を視聴したりする対応になります。

(3) 保護者の方の見学日を設ける予定です。2学期に入ってから別途お知らせさせていただきます。※動画、写真等の撮影は不可となります。

(4) 水泳指導についてはセントラルスポーツのインストラクターが実施しますが、指導計画については、保健体育科がセントラルスポーツと協議の上、作成し、授業にも参加します。

(3) セントラル報告書 抜粋

福生第六小学校

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
3	1	6月19日	11:00 ~ 12:00	37	曇	28	30
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
79	0.8	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
4名			1名		5		
指導内容							
A ・水慣れ・安全な入退水の仕方・顔つけ・もぐる・浮く B ・歩く・ジャンプ・だるま浮き・もぐる・バブリング・浮く C ・もぐる・浮く・歩く・走る・ポビング(8m) ・けのび(板なし) D ・ジャンプ・顔つけ・もぐる・ポビング・バブリング・けのび ・息なしクロール・クロール							

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
3	2	6月26日	11:00 ~ 12:00	33	晴	30	30
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
69	0.7	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
4名			1名		5		
指導内容							
A ・もぐる・浮く・けのび(板あり)・水の中の物をひろう ・ポビング(鼻から息を出す) B ・もぐる・歩く・走る・ジャンプ・けのび(板あり)・輪っかひろい C ・もぐる・浮く・歩く・走る・ポビング (8m) ・けのび(8m) ・パタ足 (板あり8m) D ・ポビング・けのび・板キック・板横向き呼吸・板あり片手クロール ・クロール・平泳ぎキックの練習							

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
5	5	7月17日	11:00 ~ 12:00	42	曇	30	30.5
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
72	0.8	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
4名			1名		5		
指導内容							
A ・ポビング・けのび・キック・クロール導入・着衣泳 B ・バタ足(板ありなし)・クロール息なし8m・クロール息あり10m ・25mクロールチャレンジ・着衣泳 C ・ポビング12m・クロール12m・平泳ぎ板キック12m・平泳ぎ12m・着衣泳 D ・ポビング・けのび・背浮き・板キック(25~50m) ・平泳ぎキック(25~50m) ・クロール(25~50m)・平泳ぎ(25~50m)・着衣泳							

福生第三中学校

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
中2	1	9月4日	11:15 ~ 12:25	80	晴れ	31	30.1
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
55	0.7	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
6名			1名		7		
指導内容							
A 水慣れ・けのび・板K・板なしK・プル・呼吸練習・Frスイム B 水慣れ・背浮き・板K・BrK・BaK C Frスイム10m・けのび・板なしK・呼吸練習・Frスイム12.5m・Br板K・ D 水慣れ・板K・板なしK・Frスイム・Brスイム 距離を伸ばしていく E 板K25m2本・Fr25m 2本・Br25m 2本・Ba25m 2本・片手Fr25m2本・Fr25m 2本 F 4種目各25m・Fr k 25m6本・プル25m 4本・Fr25m 2本・Bak25m 2本・Ba25m 2本							

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
中3	3	9月18日	8:55 ～ 10:05	71	晴れ	30	30
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
57	0.8	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
6名			1名		7		
指導内容							
A 水慣れ いるかたび Flyk (Fly) スイム Baけのび BaK Baスイム							
B 水慣れ・4種目板K 4種目スイム (各25m)							
C 水慣れ・板K・Bak・Baスイム・Frスイム 25m							
D 水慣れ・板K・板なしK・Frスイム・Brスイム・Baスイム・FlyK・片手Fly・Flyスイム							
E W-up Fr Ba各25m2本・Baけのび・Bak・Baスイム・いるかたび・Flyk・Flyスイム							
F W-up 25m×4本 (4泳法) Fr K25m×4 Fr S25m×4 Fly イルカとび25m×2 FlyK25m×2 Fly片手S25m×2 FlyS25m×2 S50m×2 (Fly-Ba/Br-Fr)							

学年	授業回数	実施日	実施時間	参加児童数	天候	室温 (°C)	水温 (°C)
中3	4	10月2日	8:55 ～ 10:05	71	晴れ	29	30
湿度 (%)	プール水残留塩素濃度	水素イオン濃度					
56	1.0	7.2					
担当インストラクター名			監視員名		コーチ人数計		
6名			1名		7		
指導内容							
A 水慣れ Fr けのび・K・スイム Ba けのび・K・スイム 泳力チェック							
B 水慣れ・4種目スイム (各25m)・泳力チェック							
C 水慣れ・Fr・Ba 25m2本 泳力チェック							
D 水慣れ・板なしK・Frスイム・Brスイム・Baスイム・泳力チェック・Flyスイム							
E W-up 4種目各25m1本・Bak・Baスイム・泳力チェック							
F W-up 4種目各25m1本 S25m×8 (4種目×2) 泳力チェック							

**令和6年度
水泳指導の外部委託化モデル事業
実施報告書
令和7年3月**

編集・発行 福生市教育委員会教育部教育指導課
所在地 東京都福生市本町5番地
電話番号 042-551-1538

